

題目立（だいもくたて）

1. 提案区分：重要無形民俗文化財

（民俗芸能：語り物・祝福芸、延年・おこない、総合的）

2. 都道府県名：重要無形民俗文化財の所在地

奈良県：奈良市

3. 保護団体：題目立保存会

4. 指定年月日：昭和51年5月4日

5. 概要：

奈良県東北部の上深川の八柱神社^{やはしら}の秋祭（10月12日）において、数え17歳の青年たちを中心に演じられる語り物芸である。

「厳島」^{いしばしやま}「大仏供養」「石橋山」の三番が伝承されている。若者達は本殿下の舞台に立ち並び、台詞の順番と役名が告げられると名乗りを上げ、続けて会話体につづられた長い物語の詞章を謡うように語る。物語の登場人物を一人一役で語る。語りの最後には「フショ舞」が舞われる。演者の一人が扇をかかげ、足踏み強く舞う。

題目立は、類例の少ない語り物の芸能であり、中世の芸能の姿をうかがわせるなど特色がある。

6. 写真

